

日本におけるデジタル化の状況

G584942025 森 冠太

2025 年 7 月 7 日

1 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所（IMD）の調査 [1] によると、日本のデジタル競争力のランキングは図 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位、知識分野で 25 位となっている。

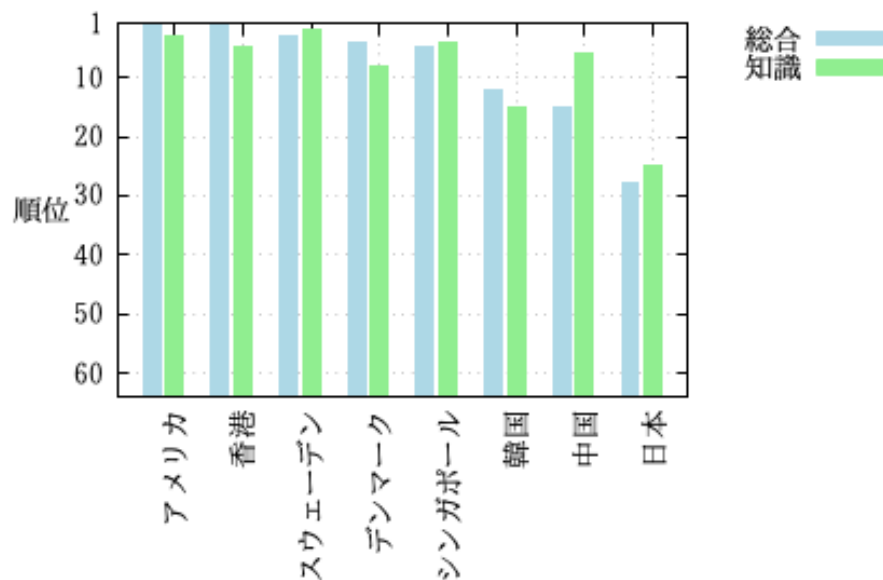


図 1: デジタル競争力ランキング（64 カ国中）

2 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [2] によると、表 1 に示すように、日本における 100 人あたりのモバイルブロードバンドの加入者数は 190.5 で、第 1 位になっている。2 位はエストニアで、3 位米国と続く。

表 1: モバイルブロードバンドの加入者数 (100 人あたり)

順位	国名	加入者数
1 位	日本	190.5
2 位	エストニア	179.9
3 位	米国	169.0
4 位	フィンランド	157.0
5 位	デンマーク	141.7
6 位	ラトビア	141.6
7 位	イスラエル	139.9
8 位	オランダ	133.7
9 位	ポーランド	131.3
10 位	スウェーデン	127.2

3 考察

- 日本はデジタル競争力ランキングで 28 位と、先進国の中では低い位置にあるのは知識があっても活用する力が低いからだと考えられる。
- ブロードバンドの整備状況は良好で、モバイルブロードバンドの加入者数は世界第 1 位であるのはインフラ整備に優れているからだと考えられる。
- 以上のことから、日本はインフラ整備には強いが、活用力が弱いため、デジタル競争力が低いと考える。

参考文献

- [1] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.
- [2] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.